

## ふれあい市オープン



女性部みなみ支部田舎館班のふれあい部会（中村久子部会長）が運営する「ふれあい市」が4月25日にオープンしました。

店内にはねぎやにんにくなどが並び、今後収穫が本格化するとより多くの農作物が並びます。

ふれあい市は11月30日まで、午前6時から11時30分の営業時間となります。皆様のご来店、心よりお待ちしております。



来店者とふれあう部会員（右）

## かまくらりんご掘り起こし



JA直売所「あっぷるはうす・おふくろの店」の会員で構成する「かまくらりんごの会」は4月20日、黒石市の沖揚平地区で雪の中に埋め、冬越させたりんごを掘り起こしました。会員10人が参加し、雪の中からりんご53箱（1箱20<sup>キロ</sup>）を掘り起こしました。

同会の工藤朋恵会長は「今年も瑞々しく、おいしい『かまくらりんご』ができた。即売会では多くの人に購入してもらい、味を楽しんでほしい」と笑顔で話しました。

4月22日には即売会を開き、大勢の来場者で賑わいました。りんごを購入した来場者は「家の光の特集記事で知った。食べるのがとても楽しみ」と話しました。



かまくらりんごを掘り起こした会員



かまくらりんごの即売会